

第5学年 外国語科学習指導案

指導者 会津小学校 兼久 美嘉

1 日 時 令和3年12月3日（金）第5校時

2 学 年 第5学年2組（男子13名 女子15名 計28名）

3 単元名 What would you like? （NEW HORIZON Elementary 5 Unit 6）

4 単元について

（1）単元観

本単元は、「レストランでの丁寧なやり取り」を題材としている。

中学年の外国語活動から教科学習に移行した5年生が、これまでに学んだ表現を用いて、グループやペアの友達と協力しながら、自分自身の考えや相手の思いを英語でやりとりする場面を設定している。

児童は昨年4年生時に、Let's Try2 Unit7 What do you want? で、欲しい食材などを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しんでいる。本単元では、日本語と同じように英語にも丁寧な表現があることを学ぶ。

まず、欲しいものの表現や、数字の言い方など既習表現に触れ、レストランでの注文や支払いに関するやり取りに必要な英語表現を学習する。

単元のゴールとして、ALT の先生にも喜んでもらえるような郷土料理の説明や、レストランでのお店屋さんとお客さんとのやり取りを行う。

（2）児童観

本学級の児童は、第3年時から担任指導による外国語活動を年間35時間行い、第4年時に専科教員指導による外国語活動を年間35時間行っている。本年度は引き続き専科教員による外国語科に週2時間取り組んでいる。

積極的に取り組んだり発言したりする児童もいる一方で、理解に時間がかかり、サポートがないとやり取りが難しい児童も見られる。

学習内容が増え、表現が難しくなっていることから、表現の定着に課題がある児童も少なくない。

（3）指導観

本単元の導入では、ALT の J 先生の国での名物料理に出会わせ、今度は、「ALT の J 先生に、食べてもらいたい地元和歌山県の名物料理を考えよう。」という動機付けを行い、調べ学習を行う。

単元末の J 先生とのパフォーマンステストに向けて、本時（第7時）では、味覚や食べ物の特徴を表す表現も使いながら、自分たち5年生自身も初めて見る料理を、和歌山県のことをあまり知らない人に、いかに分かりやすく、相手に配慮しながら説明するか思考し、

表現できることも目指している。

十分に音声で慣れ親しませるために、歌やチャンツに継続して取り組み、注文したい物やその値段についてたずね合う活動を通して、既習の表現を思い出し、聞き慣れ、言い慣れさせていきたい。

表現の定着を目指すために、CAN-DO シートを用いて、ターゲットセンテンスを児童と明確に共有し、自身の習熟度を毎回振り返りながら学習を進める。

また、理解や発話に時間がかかる児童も少なくないため、グループで教え合い、励まし合って発話までつなげていけるよう、協力して学ぶ活動を取り入れている。

相手を思いやりながら会話をしようとする姿勢を育てたいと考えている。

児童が既習の英語を使い、会話が途切れることなく工夫してやり取りを続けていけるよう、スモールトークなどを通して、語彙を増やし、英語で会話することの楽しさを味わわせ、自信にもつなげたいと考えている。

5 単元目標

(1) 自分のことを伝えたり、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、伝え合ったりすることができる。

(2) 外国語の背景にある文化に対する理解を深める。

(3) アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞 く こ と	〈知識〉What would you like? I'd like~. How much is it? It's~. およびその関連語句などについて、理解している。 〈技能〉ていねいな表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、聞き取る技能を身につけている。	相手のことをよく知るために、ていねいな表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、短い話の概要を捉えている。	相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、短い話の概要を捉えようとしている。／外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために、日本在住の外国出身の人について、短い話の概要を捉えようとしている。
話 す こ と （ や り	〈知識〉What would you like? I'd like~. How much is it? It's~. について、理解している。 〈技能〉ていねいな表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、What would you like? I'd	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。／外国語の背景にある文化に対する理解を深め

取 り 〜	like~. How much is it? It's~. を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	いの考えや気持ちなどを伝え合っている。	るために、地域の特産物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。
-------------	---	---------------------	---

7 言語材料

【表現】 What would you like? I'd like~. How much is it? It's~. など

【語彙】 デザート (cake など) 味 (bitter など)、食べ物 (rice など)、数 (one など)

8 単元指導計画 (全8時間)

時	目標と主な活動	評価			
		知	思	主	評価基準 (方法)
第 1 時	丁寧注文をしたり、値段をたずねたりするやり取りのおおよその内容を理解する。 ・ 単元終末の活動を知り、単元の見通しを持つ。 ・ Small talk (ALT の郷土料理) ・ Let's sing "What would you like?" ・ Word Link (デザート) ・ Let's Try ① ・ Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" ・ Starting Out (聞こえた順) ・ Sound and Letters (ch)				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
第 2 時	丁寧注文をしたり、値段をたずねたりするやり取りのおおよその内容を理解する。 ・ Small talk (和歌山の郷土料理) ・ Let's sing "What would you like?" ・ Word Link (味など) ・ Let's Try ① ・ Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" ・ Starting Out (分かったことや気づいたこと) ・ Sound and Letters (sh)			聞	相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、短い話の概要を捉えようとしている。(行動観察・ワークシート)
第	丁寧な表現で注文したり、会計したりする。 ・ Small talk (好きな食べ物)				

3 時	<ul style="list-style-type: none"> ・ Let's sing "What would you like?" ・ Word Link (食べ物・飲み物など) ・ Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" ・ Let's Listen ① (登場人物の話を書いて、それぞれが注文したイラストと結ぶ。) ・ Let's Try ② (食べたい料理などについてペアでたずね合う。) ・ Sound and Letters (th ①) ・ 学習の振り返りをする。 		<p style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px;">本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
丁寧な表現で注文したり、会計したりする。			
第 4 時	<ul style="list-style-type: none"> ・ Small talk (値段) ・ Let's sing "What would you like?" ・ Word Link (数など) ・ Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" ・ Let's Try ③ (友達とペアで料理の値段をたずね合う。) ・ Let's Listen ② (注文した料理の値段を聞いて、聞き取った値段を書く。) ・ Let's Try ④ (● 1,000 円以内のメニューを考え、友達とペアで値段を言い合う。) ・ Sound and Letters (th ②) ・ 学習の振り返りをする。 		<p style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px;">本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
ふるさとメニューについて考える。			
第 5 時	<ul style="list-style-type: none"> ・ Small talk (和歌山の郷土料理) ・ Let's sing "What would you like?" ・ Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" ・ Step 1 (●モデル映像を視聴する。 ●教科書のモデル文を読む。 ●メニューカードを見せながらグループで話し合い、練習をする。) ・ Sound and Letters (wh) ・ 学習の振り返りをする。 		<p style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px;">本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
ふるさとメニューについて、友達とやり取りをする。			
第	<ul style="list-style-type: none"> ・ Small talk (注文) 		

6 時	<ul style="list-style-type: none"> • Let's sing "What would you like?" • Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" • Step 2 (●メニューカードを見せながらグループで注文練習をする。 ●注文したメニューの値段を計算してグループで会計練習をする。) • Sound and Letters (ck) • 学習の振り返りをする。 				<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
相手を思いやりながら、ふるさとメニューを注文したり注文を受けたりする。					
第 7 時 (本 時)	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk (注文) • Let's sing "What would you like?" • Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" • Step 3 (●和歌山県のことをあまり知らない人に、分かりやすく、相手に配慮しながらふるさとメニューを紹介する工夫を考える。 ●お店を開き、注文したり会計したりし合う。 ●学習の振り返りをする。) 	や	や		<p>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。(行動観察・CAN-DOシート)</p>
世界の食文化などについて考え、世界と日本の文化に対する理解を深める。					
第 8 時	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk (世界の郷土料理) • Let's sing "What would you like?" • Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?" • Do you know? • Challenge • ことば探検 • 世界のすてき • Sound and Letters (ng) Quiz ⑬ • 評価テスト 	聞	聞		<ul style="list-style-type: none"> • 丁寧な注文をしたり値段をたずねたりする基本的な表現を聞いて、理解している。(評価テスト) • 注文の内容やその値段を知るために、英文を聞いて情報を整理することができる。(評価テスト)

9 本時の学習

(1) 本時の目標

相手を思いやりながら、ふるさとメニューを注文をし合ったり、値段をたずね合ったりしよう。

(2) ルーブリック

話すこと (やりとり)	A	B	C
知識・技能	郷土料理をていねいな表現を使って注文したり会計したりするために、学習した語句や表現で正しく伝えている。	郷土料理をていねいな表現を使って注文したり会計したりするために、学習した語句や表現を相手に伝わる程度に使っている。	B 基準を満たしていない。
思考・判断 ・表現	和歌山県のことをあまり知らない人に、郷土料理をおすすめするために、既習語句や表現を2文以上選択し、相手に対して配慮するために、3つ以上のコミュニケーションの工夫をして話している。	和歌山県のことをあまり知らない人に、郷土料理をおすすめするために、既習語句や表現を1文選択し、相手に対して配慮するために、自分が選んだ2つのコミュニケーションの工夫をして話している。	B 基準を満たしていない。
主体的に学習に取り組む態度	友達の話す内容や話し方、たずね方のよさ、さらに、これまでの学習の中で気づいたことを生かして対話を続けようとしている。	これまでの学習の中で気づいたことを生かして対話を続けようとしている。	B 基準を満たしていない。

※後日、ALT とのパフォーマンステストを行い、最終的な評価を行う。

(3) 本時の展開

児童の活動	指導上の留意点	評価 (方法) 準備物
1 挨拶 ・ Hello. ・ How are you? ・ How's the weather? ・ What day is it today? ・ What's the date today?	○指導者と児童、または児童同士が既習表現を使い、やり取りをすることで、英語で授業を行う意識を高める。	
2 Let's sing "What would you like?"	○歌えるところを歌うよう励まし、英語の雰囲気作りをする。	デジタル教材
3 Let's Chant "I'd like a hamburger." "How much is it?"	○お店で使用する表現を思い出し、しっかり言えたことをほめ、自信を持たせる。	
4 Small talk ・ 和歌山県のことをあまり知らない人に、ふ	○指導者と児童でやり取りをし、レストランでの店員と客のやり取りで使用できる表	

るさとメニューを紹介しながら注文を受け、会計をする。	現を思い起こさせる。 What is this? This is a peach parfait. Do you like peaches? Yes,I do./No,I don't. It's sweet.	
5 めあての確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 相手を思いやりながら、ふるさとメニューを注文し合ったり、値段をたずね合ったりしよう。 </div> ○「分かりやすく」、「ていねいに」「会話を続けながらくわしく」やり取りをするための表現や工夫を確かめる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ●はっきりした声 ●アイコンタクト ●表情 ●資料を見せながら ●ジェスチャー ●スピード 調節・間を置く ●会話を続けながらくわしく </div>		
6 Step 3 ・活動の流れを確認する。 ・お客さんとお店屋さんに分かれてやり取りをする。 What would you like?" I'd like okonomiyaki,and a salad.I." How much is it? Okonomiyaki is 340 yen. A salad is 240 yen. 580 yen, please. ・お客さんとお店さんの役割を交代して行う。	○丁寧にやり取りすることを確認する。 ・ Hello. ・ Hello,and Welcome. ・ OK. ・ Here you are. ・ Thank you. ○一つのレストランで、2つのメニューを注文させる。 ○ワークシートに値段を書かせることで会計とする。 ○中間評価を行い、やり取りの中で良かった点や困った点について児童から出させる。全体で共有し、モデルを示したり、確認したりして、必要に応じて練習させる。後半の活動で生かすよう促す。	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてたずね伝え合おうとしている。(行動観察 CAN-DO シート) 料理カード
7 振り返り ・ CAN-DO シートを書く。 ・ 振り返りを交流する。	○学習の振り返りをし、良かった点について全体に紹介する。	
8 まとめ・挨拶 See you.	○相手を思いやりながらふるさとメニューについてのやりとりができたことをほめ、J先生とのやり取りでも生かすよう励ます。	

(3) 板書計画

friday	December	3rd	<p>Today's Goal : 相手を思いやりながら、ふるさとメニューを注文し合ったり、値段をたずね合ったりしよう。</p>
<p>Today's Lesson Plan</p>	<p>ジェイ先生に和歌山の郷土料理をおすすめしよう。</p> <p>和歌山県のことをあまり知らないJ先生にふるさとメニューを楽しんでもらうには？</p>		
<p>分かりやすく</p>			<p>ていねいに</p>
<p>会話を続けながらくわしく</p>			
<p>はっきりした声 (Clear Voice)</p>	<p>C:Hello. あいさつをしよう。 R:Hello and welcome. What would you like? C:I'd like okonomiyaki,and a salad. 注文を繰り返して確認しよう。 R:Okonomiyaki and a salad. How much is it? R:Okonomiyaki is 340 yen. A salad is 240 yen. 580 yen, please. C:OK. R:Here you are. C:Thank you.</p>		<p>質問しよう。質問に答えよう。 What's this? This is a <u>shitakebarger</u>. Do you like <u>mashrooms</u>? No,I don't. What's this? This is <u>a Kisyu umedori barger</u>. Do you like <u>chicken</u>? Yes,I do. It's <u>spicy</u>. 気持ちを聞いておすすめしよう。</p>
<p>アイコンタクト (Eye Contact)</p>			
<p>表情 (Smiles)</p>			
<p>スピード・間 (Speed)</p>			
<p>資料を見せながら</p>			
<p>ジェスチャー (Gesture)</p>			